

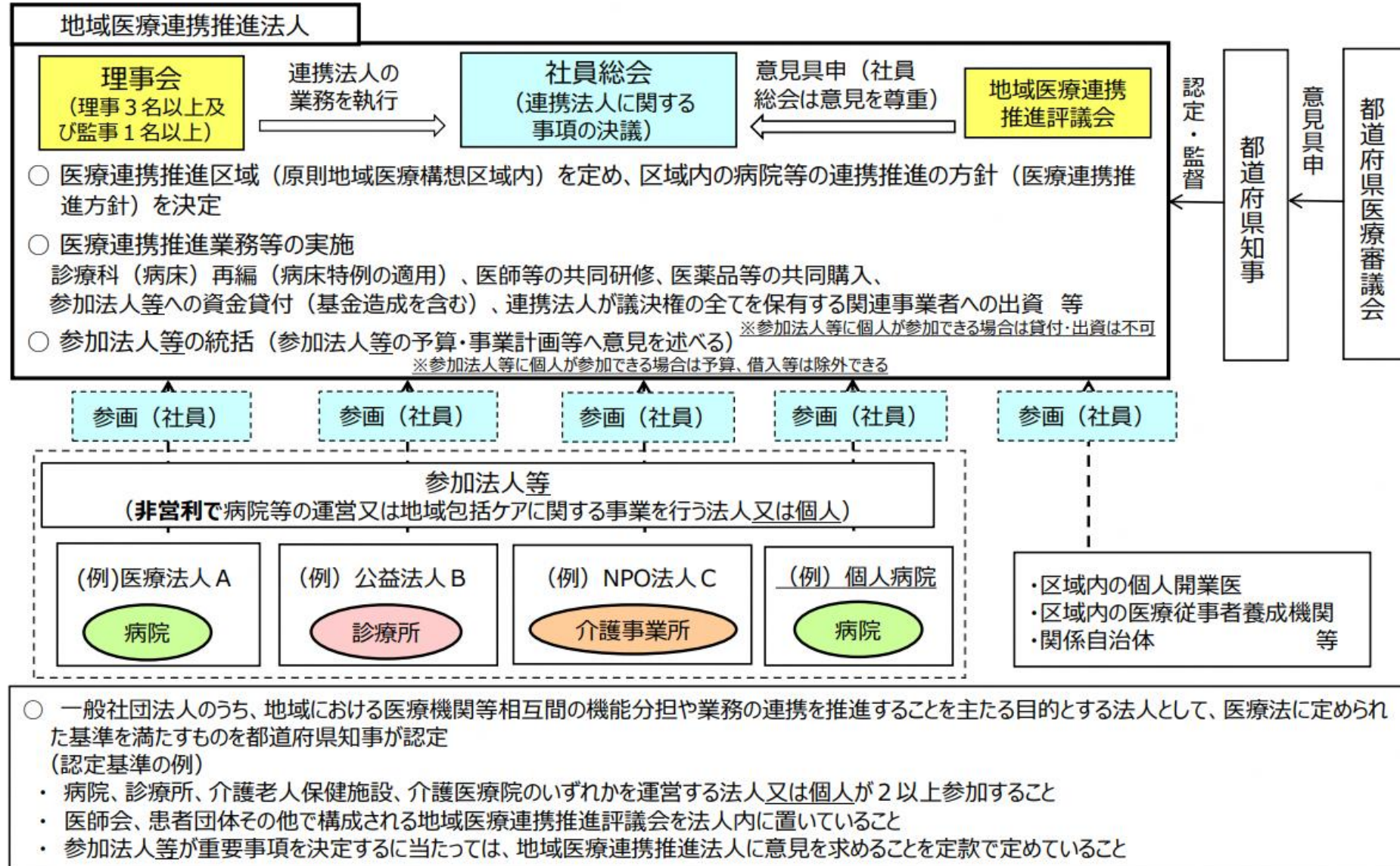
地域医療連携推進法人 「美濃国地域医療リンケージ」への 参加法人の追加について

美濃国地域医療リンケージ
令和8年1月

地域医療連携推進法人制度の概要

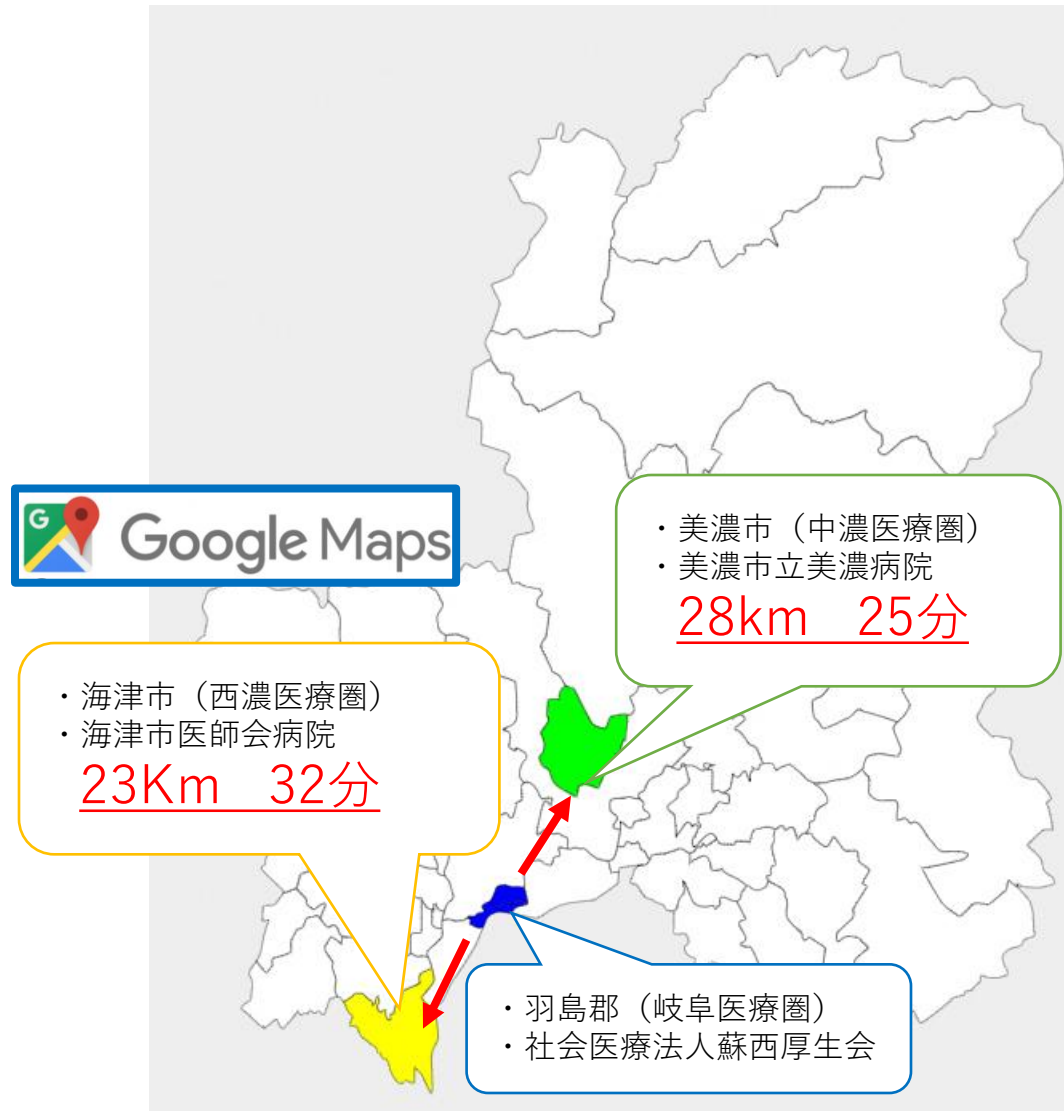
※制度改正後（令和6年4月1日以降）
下線部分が改正箇所

- ・医療機関相互間の機能分担及び業務の連携を推進し、地域医療構想を達成するための一つの選択肢としての、法人の認定制度
- ・複数の医療機関等が法人に参画することにより、競争よりも協調を進め、地域において質が高く効率的な医療提供体制を確保



これまでの医療連携推進区域、参加法人・医療機関

<連携する医療機関>



• **社会医療法人蘇西厚生会**

住所：岐阜県羽島郡笠松町田代257番地の3

開設：社会医療法人蘇西厚生会

(地域医療支援病院、基幹型臨床研修病院)

病床数：501床 (松波総合病院)

常勤医師数：175名

(関連施設) まつなみ健康増進クリニック、松波総合病院介護老人保健施設、まつなみ訪問看護ステーション、まつなみ訪問介護ステーション、まつなみリサーチパーク (医学研究所)、

フィットイージー松波総合病院店+メディカルまつなみ (医療法42条施設)

• **美濃市立美濃病院**

住所：岐阜県美濃市中央4丁目3番地

開設：美濃市

病床数：122床

常勤医師数：8名

• **海津市医師会病院**

住所：岐阜県海津市海津町福江656-16

開設：海津市医師会

病床数：99床 (39床休止)

常勤医師数：4名

当該医療圏ごとの病床数・医師数

	病床数		
	2016年時点	2025年計画	増減
岐阜医療圏	8,061床	7,074床	-987床
中濃医療圏	2,811床	2,411床	-400床
西濃医療圏	2,953床	2,430床	-523床

【出典：第7期 岐阜県保健医療計画（2018～2023年度）】

	医師数		
	2018年時点	2023年目標	増減
岐阜医療圏	2,188人	設定なし	-
中濃医療圏	620人	設定なし	-
西濃医療圏	608人	664人	+56人

【出典：岐阜県医師確保計画（2020～2023年度）】

← 医師 多数区域
← 医師 中程度区域
← 医師 少数区域

<岐阜県医師確保計画より抜粋>

○**岐阜圏域**は**医師多数区域**に該当するため、他の二次医療圏からの新たな医師の確保の施策は行わず、医師少数区域等からの医師の派遣要望にできる限り応じるよう要請します。

○**中濃圏域**は**医師中程度区域**に該当するため、医師多数区域の水準に至るまでは、医師多数区域からの医師の確保を図ります。

○**西濃圏域**は**医師少数区域**に該当するため、医師少数区域以外の区域からの医師の確保を含め、医師の増加を図ります。

活動成果

分類	活動目的	成果
医師派遣	医師数の充足	常勤：A病院からB病院へ2名・C病院へ1名 非常勤：A病院からB病院・C病院へ複数名
リハビリ	勉強会・人材交流	A病院とC病院で3度開催（C病院にて 嚥下障害のスクリーニング体制を新たに整備）
看護部	勉強会・人材交流	A病院とC病院で認定看護師合同研修会:25名 A病院とB病院で診療報酬に関わる医療行為の情報共有
事務	勉強会・人材交流	A病院の経営企画部・医事課に C病院事務1名を受入れ、医療DX等を中心に終日研修
経営	病床整備	A病院がC病院の経営会議に参加し、病床変更を提案 （従来の地ケア60床を急性期13床/地ケア47床に変更） ・実施したことにより、年間2,400万円程度の増収

活動成果

分類	活動目的	成果
車両搬送	派遣医師/患者送迎	派遣医師：1名(毎週火曜) 患者：平均1~2名/週
共同購入	医薬品・医療材料・ 委託費の削減	医薬品：B,C病院で180万円の差益収 医療材料：B,C病院で100~200万円の差益収
合同研修	施設基準上必須研修の 共同受講	主催を3病院交代制としてWEB研修会を開催し 関係する従業員の負担が1/3に軽減
連携 病理 診断	医療の質の向上、 及び増収	全509件 A病院:230万円増収 B病院:340万円増収 C病院:180万円増収 ※C病院は10月から3ヶ月間 A病院…委託料：4,500円 x509件 B病院…従来との点数差:約700点/件 (病理診断料と病理診断管理加算2)x484件 C病院…従来との点数差:約700点/件x25点

参加法人の追加による定款等の変更点

事項	変更前	変更後
医療連携推進区域	岐阜県羽島郡、美濃市、海津市	岐阜県羽島郡、美濃市、海津市、 <u>羽島市</u>
参加法人等	羽島郡	同左
	社会医療法人蘇西厚生会 (松波総合病院,まつなみ健康増進クリニック,松波総合病院 介護老人保健施設,まつなみ訪問看護ステーション, まつなみ訪問介護ステーション,まつなみリサーチパーク, フィットイージー松波総合病院店+メディカルまつなみ [医療法42条施設],ペットおあずかりセンター) 501床(ICU 8床,ECU 20床,急性期 294床, 地ケア 60床,回りハ 60床,障害者 59床)	同左
	美濃市	同左
	美濃市立美濃病院 122床(地域医療 45床,地ケア 77床)	同左
	海津市	同左
	海津市医師会病院 99床(急性期 13床[39床休止],地ケア 47床) 犬と入院できる病棟:5床(WPW:With Pet Ward)	同左
	-	<u>羽島市</u>
	-	<u>羽島市民病院</u> 244床(急性期 96床,地ケア 148床)

美濃国地域医療リソース連携医療連携推進方針



1. 医療連携推進区域

- (1) 岐阜県羽島郡（岐阜医療圏）
- (2) 岐阜県美濃市（中濃医療圏）
- (3) 岐阜県海津市（西濃医療圏）
- (4) 岐阜県羽島市（岐阜医療圏）

2. 参加法人

- (1) 社会医療法人蘇西厚生会（松波総合病院、まつなみ健康増進クリニック、松波総合病院
介護老人保健施設、まつなみ訪問看護ステーション、まつなみ訪問介護ステーション、
まつなみリサーチパーク（医学研究所）、
フィットイージー松波総合病院店＋メディカルまつなみ（医療法42条施設）
- (2) 美濃市（美濃市立美濃病院）
- (3) 一般社団法人海津市医師会（海津市医師会病院）
- (4) 羽島市（羽島市民病院）

3. 理念・運営方針

（理念）

医療圏の垣根を越え、**お互いに補完し合う**ことで、急速に進む少子高齢化の中で、安定性と持続性を併せもった効率的な医療提供体制を構築し、それぞれの**地域住民の暮らしの安心を実現**する。

（運営方針）

- (1) 地域住民がより良い医療を受けられるようにする。
- (2) 地域医療に貢献する志と能力を持った医師ならびに医療従事者を確保育成する。
- (3) 参加法人の安定的経営を追求する。
- (4) 地域の医療従事者がやりがいをもって働ける職場環境を追求する。
- (5) 地域の医療機関の役割分担を重視する。

今後の予定

令和7年12月

理事会、社員総会において
定款変更等について決議

令和8年1月

地域医療構想等調整会議において報告

令和8年2月

定款変更認可申請

令和8年3月

岐阜県定款変更認可予定